

報道関係各位

TDUコメンテーター教員

～有識者コメント対応が可能な教員のご紹介～

本学に所属し、有識者コメントに対応できる教員（20名）をご紹介します。
ご報道に際し、有識者やコメンテーターを探される場合に、ご活用いただければ幸いです。

学校法人東京電機大学

総務部 企画広報担当 2023年10月

< TDU コメンテーター教員一覧 >

お探しの話題／テーマ等	教員名（50音順）	ページ
より賢い人工知能を持ち、ヒトと協力し合える、人間社会の役に立つ次世代ロボットに関する話題	い が ら し ひ ろ し 五十嵐 洋 教授	1
筋肉の変化を計測して駆動させる電動義手ほか、“生物と機械の融合”などに関する話題	い と う あ き と し 伊東 明俊 教授	2
障害者や高齢者を支援する「下肢装具」「歩行リハビリテーション」など下肢／歩行のための福祉機器の研究・開発の現状に関する話題	い の う え じ ゅ ん 井上 淳 教授	3
電力の安定供給や「太陽光発電」「風力発電」「廃棄物発電」など“クリーンエネルギー”に関する話題	か と う ま さ か ず 加藤 政一 教授	4
「実験心理学」、「教育心理学」など心理学・認知科学に関する話題	く ろ さ わ ま な が 黒沢 学 教授	5
子どものことばの発達、視線やジェスチャーによる意思疎通など、子育てにおけるコミュニケーションに関する話題	こ ば や し ほ る み 小林 春美 特定教授	6
「サイバーセキュリティ」「デジタル・フォレンジック」など情報のセキュリティやリスクに関する話題	さ さ き り よ う い ち 佐々木 良一 名誉教授、総合研究所客員教授	7
「原子力発電」「放射性廃棄物処分」などに係るリスクと社会の関係に関する話題	じ ゅ ら く こ う た 寿楽 浩太 教授	8
「コーズ・リレーテッド・マーケティング」「フィランソपीー」「CSR」「CSV」「ESG」など企業の社会貢献活動に関する話題	せ ら こ う い ち 世良 耕一 教授	9
不正アクセス・個人情報漏洩などへのセキュリティ対策や、サイバー犯罪におけるデータ復元・収集・分析などに関する話題	て ら だ ま さ と 寺田 真敏 教授	10
「スポーツのチームワーク」「チームビルディング」などスポーツやビジネスシーンでのチームワーク向上に関する話題	ふ く と み し ん や 福富 信也 講師	11

お探しの話題／テーマ等	教員名（50音順）	ページ
「小型ドローン」等のロボット開発、昆虫等の生物の動きに着目した研究開発（バイオメティクス）などに関する話題	ふじかわ たるう 藤川 太郎 准教授	12
「地震時の安全確保」「エレベーターの安全性」など 免震・耐震対策や昇降機の安全技術等に関する話題	ふじた さとし 藤田 聡 特別専任教授	13
環境問題の重要課題の一つである土壌汚染について サステナビリティ／SDGsの観点から解決法を探る話題	ほくら あきこ 保倉 明子 教授	14
データ科学、機械学習を基盤とする人工知能（AI）全般、 および、それらの産業応用などに関する話題	まえだ えいさく 前田 英作 教授	15
データによる課題解決「地域課題解決型データ連携プラットフォーム」など 人が快適に生活できる「スマート社会」に関する話題	まつい かなえ 松井 加奈絵 准教授	16
科学・情報技術のエンターテインメント応用に関する話題	まつうら あきひろ 松浦 昭洋 教授	17
外科手術を支援するロボット、心機能の回復を促す人工心臓など 医師や患者を支援する工学技術に関する話題	みやわき ふじお 宮脇 富士夫 教授	18
「UD（ユニバーサルデザイン）フォント」など 人にやさしく、誰にでも読みやすい情報メディアに関する話題	やぐち ひろゆき 矢口 博之 教授	19
地震時の「地盤液状化」「斜面崩壊」「盛土造成宅地の被害」など 自然災害等による地盤への影響に関する話題	やすだ すずむ 安田 進 名誉教授、総合研究所客員教授	20

《TDU コメンテーター教員紹介》

より賢い人工知能を持ち、ヒトと協力し合える、
人間社会の役に立つ次世代ロボットに関する話題

「遠慮」も「でしゃばり」もし過ぎない、“空気を読める賢さ”に迫る！
五十嵐 洋 教授

研究紹介

- “空気を読める”ほどの賢さを持った次世代ロボットシステムの実現を目指す
「ヒトの行動にどんな意図があるか」を察したり、「自分の行動が他者にどんな影響を及ぼすか」を予想してアシストしたりする人間の協調力、つまり「遠慮し過ぎず、でしゃばり過ぎない」という“空気が読める”ほど賢い人工知能を持つ、次世代ロボットの実現を目指しています。

[主な研究テーマ]

人工知能技術を用いた「ヒトに協調するロボット」、「ヒトのメンタルを察するシステム」、
「ヒト同士のチームワーク」など


[主な研究内容]

- ・人工知能の応用により人間の熟達を支援するシステム
機械学習を用いてヒトの意図を予測することで、ヒトの意図の先読みや、ヒトの技能を向上する機械やロボットの操作システムを目指す。
- ・チームワーク評価に向けた協調作業における「気づかい」解析
人間同士の協調作業において生じる「気づかい」を、人工知能を使って工学的に測定することを目指す。実現すれば、人間同士の相性を数値で表したり、相性の良い者同士でチームを組ませて仕事のパフォーマンスを向上させたりすることが可能になる。 ほか

キーワード

人工知能、インターフェース、認知心理学

教員情報

	氏名	い が ら し ひ ろ し 五十嵐 洋 (IGARASHI Hiroshi)
	所属	・東京電機大学 工学部 電子システム工学科 ・東京電機大学大学院 工学研究科 電気電子工学専攻 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 電気電子システム工学専攻
	職種	教授
	学位	博士（工学）
	専門分野	ロボティクス、知能機械学、知覚情報処理、知能ロボティクス
	所属学会	日本ロボット学会、電気学会、IEEE、日本機械学会
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000273#858

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：多田・河井

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

**筋肉の変化を計測して駆動させる電動義手ほか、
“生物と機械の融合” などに関する話題**

生物と知能機械の接点を追求、「生物のような機械」の研究に取り組む
伊東 明俊 教授

研究紹介

生物と知能機械の接点を求めて「生物のような機械」「生物と機械の融合」「生物を扱う機械」の3テーマに取り組んでいます。

[主な研究内容]

- ・微生物を生きたマイクロマシンとして利用し、機械に応用する研究
- ・生物を模倣したロボットの開発
- ・柔らかな接触点を持つ福祉機器の開発

[主な研究成果]

- ・バクテリア、ゾウリムシ、ミドリムシ、ミジンコ、クラゲ、メダカなどの生物の行動制御と生きたマイクロマシンとしての利用
- ・柔らかなシリコンゴムを使った圧力センサーにより、筋肉の膨張やかたさの変化を計測して駆動させる、手が不自由な方のための電動義手や、舌を使ってロボット義手などを操作できるデバイスの開発
- ・ゴム人工腱を持つアクチュエータによるロボットをしなやかな動きにする研究 など

キーワード

電動義手、バイオマイクロマシン、バイオメカニズム、ロボット工学、制御工学

教員情報

	氏名	いとう あきとし 伊東 明俊 (ITO Akitoshi)
	所属	・東京電機大学 工学部 機械工学科 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 機械システム工学専攻 ・東京電機大学大学院 工学研究科 機械工学専攻
	職種	教授
	学位	博士 (工学)
	専門分野	生物学・生命科学、ロボット・制御工学
	所属学会	日本機械学会、エアロ・アクアバイオメカニズム学会
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000114

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部 (企画広報担当) 担当: 多田・河井
TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail: koho@jim.dendai.ac.jp
公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

障害者や高齢者を支援する「下肢装具」「歩行リハビリテーション」など 下肢／歩行のための福祉機器の研究・開発の現状に関する話題

障害当事者かつ研究者としての視点から
障害者や高齢者らの自然な歩行を福祉機器でサポートしたい
井上 淳 教授

研究紹介

- 障害者・高齢者の支援を目指したシステム・福祉機器の研究開発
～運動解析・機器開発の両面に注力～

[主な研究開発]

- ・下肢装具の処方支援システム
- ・片麻痺患者の杖歩行練習のための歩行器
- ・アシストスーツの筋疲労軽減効果の定量化 など


研究テーマ

ヒトの動作モデリング、支援機器開発・評価、モーションキャプチャ、動作解析

キーワード

福祉／福祉機器、福祉機器の研究・開発・実用化、リハビリテーション、歩行解析、下肢装具

教員情報

	氏 名	いのうえ じゅん 井上 淳 (INOUE Jun)
	所 属	・東京電機大学 工学部 機械工学科 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 機械システム工学専攻 ・東京電機大学大学院 工学研究科 機械工学専攻
	職 種	教授
	学 位	博士 (工学)
	専門分野	人間支援工学、福祉工学、リハビリテーション科学、 ソフトコンピューティング
	所属学会	IEEE、日本機械学会、電気学会、計測自動制御学会 日本生活支援工学会、ライフサポート学会、日本義肢装具学会
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp?kyoinId=ymbogiooggy

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部 (企画広報担当) 担当: 多田・河井

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail: koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

≪TDU コメンテーター教員紹介≫

電力の安定供給や「太陽光発電」「風力発電」「廃棄物発電」など “クリーンエネルギー”に関する話題

地球に優しいエネルギー供給を目指して

加藤 政一 教授

研究紹介

太陽光発電などの再生可能エネルギーの大量導入により、電力システムの在り方そのものが大きく変化しています。将来の安定した電力供給を可能にする電力システム、地球に優しいエネルギーの利用について研究しています。


キーワード

電力システム、再生可能エネルギー、環境評価、分散電源（省エネ電源）、電力自由化

主な報道協力実績

- 2022年3月の宮城県・福島県で震度6強を観測した地震に伴う、首都圏の大規模停電や電力需給ひっ迫警報などについて、電力システムの専門家として原因や備えなどに関するコメント
 - ・テレビ（2022年3月）：NHK「ニュースウオッチ9」、テレビ東京「WBS」
 - ・ラジオ（2022年3月）：エフエム東京「Blue Ocean」
- 2022年8月、神奈川県横浜市泉区で、送電線と樹木が近づき、爆発音がした問題について、電力システムの専門家としてコメント
 - ・Web（2022年8月）：「NHK NEWS WEB」
- 大規模停電(ブラックアウト)を防ぐための取り組みについての特集で、日本初の発生事例(2018年9月の北海道胆振東部地震に伴うもの)の原因について、電力システムの専門家として解説
 - ・テレビ（2023年8月）：NHK WORLD「BOSAI: Science that Can Save Your Life」

教員情報

	氏名	かとう まさかず 加藤 政一 (KATO Masakazu)
	所属	・東京電機大学 工学部 電気電子工学科 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 電気電子システム工学専攻 ・東京電機大学大学院 工学研究科 電気電子工学専攻
	職種	教授
	学位	工学博士
	専門分野	電力システム、エネルギーシステム
	所属学会	電気学会、IEEE(米)、IET(英)、CIGRE(仏)、 エネルギー資源学会、電気設備学会
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp?kyoinId=ymlinkygmgy

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：多田・河井
TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp
公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

「実験心理学」、「教育心理学」など心理学・認知科学に関する話題

シミュレーション・実験・観察によるアプローチから 人間の知性への本質に迫る

黒沢 学 教授

研究紹介

哲学・言語学・神経科学・計算機科学など多くの学問と共同し、実験心理学の立場から人間の知性の研究を行っています。なかでも実験やシミュレーションをもとに主に人間の言語について、その理解と生成のメカニズムを研究し、なぜ人間が言語を使えるのかに迫ろうとしています。また、その成果の教育への応用についても関心を持っています。

キーワード


実験心理学、教育心理学、認知科学

主な報道協力実績

●心理学の専門家として出演・コメント

・テレビ（2020年2月・6月）：フジテレビ「ホンマでっか!?TV」

教員情報

	氏名	くろさわ まなぶ 黒沢 学 (KUROSAWA Manabu)
	所属	東京電機大学 未来科学部 人間科学系列
	職種	教授
	学位	修士（教育学）
	専門分野	実験心理学、教育心理学、認知科学
	所属学会	日本心理学会、認知科学会、日本教育工学会など
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp?kyoinId=yimibgyigy

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：多田・河井

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

子どものことばの発達、視線やジェスチャーによる意思疎通など、
子育てにおけるコミュニケーションに関する話題

「人はどう伝えあっているのか？」

言語・視線・ジェスチャーなど、広い視点からコミュニケーションを追求

小林 春美 特定教授


研究紹介

- 子どもの言語発達のメカニズムの研究
- 視線やジェスチャー、指示語（これ、それ など）によるコミュニケーションの研究
- 子どもや障害者にも使いやすい、新しい情報提示システムの構築

キーワード

子どものことばの発達、子どものコミュニケーション、子育てのコミュニケーション、
視線・ジェスチャー、障害児のコミュニケーション、言語発達、言語獲得、
コミュニケーション発達、教示行動

教員情報

	氏名	こばやし はるみ 小林 春美 (KOBAYASHI Harumi)
	所属	・東京電機大学 理工学部 理工学科 情報システムデザイン学系 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 情報学専攻 ・東京電機大学大学院 理工学研究科 情報学専攻
	職種	特定教授
	学位	Ph.D
	専門分野	実験心理学、認知科学、言語学、教育心理学、社会心理学
	著書/共著	・「新・子どもたちの言語獲得」(2008年) ・「コミュニケーション発達の理論と支援」(2018年)
	所属学会	日本発達心理学会、日本認知科学会、言語科学会
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000197

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：多田・河井
TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail：koho@jim.dendai.ac.jp
公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

「サイバーセキュリティ」「デジタル・フォレンジック」など
情報のセキュリティやリスクに関する話題

情報セキュリティ研究で 30 年以上の実績

佐々木 良一 名誉教授、総合研究所客員教授

研究紹介

- ・サイバーセキュリティ：生成 AI のリスクアセスメント、メタバースのリスクアセスメント
- ・デジタル・フォレンジック：ネットワークフォレンジック技術、クラウド環境下のデータ抹消技術
- ・リスクコミュニケーション：多重リスクコミュニケーターの拡張と適用

キーワード


情報セキュリティ、デジタル・フォレンジック、リスクコミュニケーション、IT リスク学

主な報道協力実績

●太陽フレアや人工衛星の衝突、時間のズレといった宇宙に由来する IoT 機器のシステム障害のリスクについて専門家としてコメント

- ・日本経済新聞(2022 年 12 月)：リスク増大を想定し、システムや設備に対策を施す必要性を指摘

教員情報

	氏 名	ささき りょういち (SASAKI Ryoichi)
	所 属	東京電機大学 総合研究所
	職 種	名誉教授、総合研究所客員教授
	学 位	工学博士
	専門分野	情報セキュリティ
	所属学会	IFIP、情報処理学会、電子情報通信学会、 デジタルフォレンジックス研究会、 日本セキュリティマネジメント学会、情報ネットワーク法学会
	関連リンク	*国立研究開発法人科学技術振興機構 公式 HP https://researchmap.jp/read0074280

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：多田・河井
TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail：koho@jim.dendai.ac.jp
公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

「原子力発電」「放射性廃棄物処分」などに係る リスクと社会の関係に関する話題

原子力等の科学技術のリスクと社会の関係を、よりよいものに
寿楽 浩太 教授

研究紹介

原子力発電や高レベル放射性廃棄物処分等、科学技術のリスクと社会の関係（政策形成、合意形成などを含みます）の課題を浮き彫りにして、よりよいものへと改めるための材料を提供するべく、社会学の知見を生かした学際的な研究（科学技術社会学）を行っています。

さらに、こうした研究の成果も含めて、科学技術社会学を含めたいわゆる「科学技術社会論」（STS）分野の様々な知見を、実践性も備えた技術者教養教育（「社会のなかの科学技術」、「科学技術の失敗から学ぶ」、「応用失敗学」等）に反映させる教育研究にも取り組んでいます。

キーワード

科学技術社会学、科学技術社会論、原子力利用、技術者教養教育

主な報道協力実績

●高レベル放射性廃棄物の最終処分場選定問題（北海道寿都町、長崎県対馬市ほか）について、科学技術社会学の専門家としてコメント

- ・テレビ：NHK 総合「NHK ニュース おはよう日本」（2022年11月）
- ・新聞：北海道新聞（2023年4月）、西日本新聞（2023年4・6月）、朝日新聞（2023年7月）、読売新聞（2023年8月）、朝日新聞・北海道版（2022年11月）、読売新聞・北海道版（2022年11月）、毎日新聞・北海道版（2023年5月）ほか、ブロック紙・地方紙各紙で実績多数
- ・Web：NHK NEWS WEB（北海道 NEWS WEB）（2022年11月）

●核のごみの問題について解説

- ・テレビ：テレビ東京「60秒で学べる News」（2023年4月12日放送）

●中国電力が山口県上関町に使用済み核燃料の中間貯蔵施設建設を提案したことについて、原子力と社会の関わりに詳しい専門家として解説

- ・ラジオ：TBS ラジオ「荻上チキ・Session」（2023年8月）

教員情報



氏名	寿楽 浩太 (JURAKU Kohta)
所属	・東京電機大学 工学部 人間科学系列 ・東京電機大学大学院 工学研究科 電気電子工学専攻
職種	教授
学位	博士（学際情報学）
専門分野	科学技術社会学、科学技術社会論（STS）
所属学会	科学技術社会論学会、日本原子力学会、日本社会学会、科学社会学会、Society for Social Studies of Science (4S) 等
公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp?kyoinId=ymbggkybggy

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：多田・河井

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail：koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

≪TDU コメンテーター教員紹介≫

**「コース・リレーテッド・マーケティング」「フィランソロピー」「CSR」「CSV」「ESG」など
企業の社会貢献活動に関する話題**

「社会貢献」と「マーケティング」の融合

世良 耕一 教授

研究紹介

「企業の社会貢献」や「CSV」をブランド構築、製品差別化、販売促進等のマーケティング活動に結びつける「コース・リレーテッド・マーケティング」の研究を行っています。「コース」は「公益性のある支援対象」を意味します。


キーワード

コース・リレーテッド・マーケティング、フィランソロピー、メセナ、寄付、CSR、CSV、ESG、陰徳、陽徳、社会貢献

主な報道協力実績

- 新型コロナ禍の最前線で闘う医療従事者に対する支援の意義について専門家としてコメント
 - ・読売新聞（2020年5月）
- 医療支援寄付について専門家としてコメント
 - ・読売新聞（2021年1月）

教員情報

	氏名	せら こういち 世良 耕一 (SERA Koichi)
	所属	東京電機大学 工学部 人間科学系列
	職種	教授
	学位	MBA
	専門分野	マーケティング
	所属学会	日本商業学会、日本広告学会、日本NPO学会、日本公益学会、 日本経営診断学会、日本経営倫理学会、現代公益学会、日本 フードサービス学会、企業と社会フォーラム
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp?kyoinId=ymiegbyygy

≪教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先≫

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：多田・河井
TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp
公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

≪TDU コメンテーター教員紹介≫

不正アクセス・個人情報漏洩などへのセキュリティ対策や、 サイバー犯罪におけるデータ復元・収集・分析などに関する話題

内閣府の研究開発戦略専門調査会で委員も務める、
サイバーセキュリティの専門家

寺田 真敏 教授

研究紹介

インターネットの普及、さらにはあらゆるモノがインターネットにつながる IoT の進展などに伴い、情報セキュリティが重要な課題となっています。このサイバーセキュリティの世界では、刻々と変化し続ける新たな脅威を意識しておく必要もあります。安全安心な社会基盤の実現を目指し、サイバーセキュリティ技術分野の研究を行っています。

[主な研究テーマ]

ネットワークセキュリティ、無線 LAN・IoT のセキュリティ対策、暗号技術、不正侵入・攻撃防御技術、脆弱性対策データベース など

キーワード

サイバーセキュリティ、情報セキュリティ、ネットワークセキュリティ、不正アクセス、個人情報漏洩、個人情報流出、暗号化、データ復元、デジタルデータの証拠能力、デジタルフォレンジック、サイバー犯罪、サイバー捜査、脆弱性対策、インシデント対応、CSIRT

教員情報

	氏名	てらだ まさと 寺田 真敏 (TERADA Masato)
	所属	<ul style="list-style-type: none"> ・東京電機大学 未来科学部 情報メディア学科 ・東京電機大学大学院 未来科学研究科 情報メディア学専攻 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 情報通信メディア工学専攻 ・東京電機大学 総合研究所 サイバーセキュリティ研究所
	職種	教授、総合研究所 サイバーセキュリティ研究所 所長
	学位	博士 (工学)
	専門分野	情報ネットワーク、情報セキュリティ
	所属学会	情報処理学会
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000005

— <教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先> —

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部 (企画広報担当) 担当: 多田・河井

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail: koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

「スポーツのチームワーク」「チームビルディング」など
スポーツやビジネスシーンでのチームワーク向上に関する話題

スポーツのチームワーク研究とビジネスへの応用を研究
福富 信也 講師

研究紹介

- ・スポーツのチームワーク研究と、それをビジネスに応用する研究をしています。また、チームワーク向上のためのプログラム開発と効果の検討を行っています。
- ・サッカーJリーグの「横浜F・マリノス」のコーチを経て、2011年より本学理工学部の教員に着任し、サッカー部の監督も兼務しながら、上記研究に取り組んでいます。


キーワード

スポーツのチームワーク、チームビルディング、スポーツのチームワークの企業活動への応用

主な報道協力実績

- 金型分野の総合技術誌にて、ビジネス組織のチームビルディングに関する連載記事を執筆
 - ・型技術 (2021年9月号～2022年8月号)：「強い組織をつくる！ チームワーク実践術」
- FIFA ワールドカップカタール 2022 の日本代表について「チームビルディング」の専門家として解説やインタビュー
 - ・Web 媒体：高校サッカードットコム (2023年2～3月)、THE ANSWER (2023年2月)
- 「Yahoo! ニュース個人」オーサー (2021年2月～)

教員情報

	氏名	福富 信也 (FUKUTOMI Shinya)
	所属	東京電機大学 理工学部 共通教育群
	職種	講師
	学位	教育学修士
	専門分野	スポーツのチームワーク、および企業活動への応用
	著書	<ul style="list-style-type: none"> ・サッカーがもっと楽しくなる 40 のヒント -なぜカミはウサギに勝てたのか- ・スポーツで役立つ チームワークの強化書 ・「勝つ組織」集団スポーツの理論から学ぶビジネスチームビルディング ・「個」を生かすチームビルディング ・脱 トップダウン思考 スポーツから読み解くチームワークの本質
	所属学会	日本野外教育学会、日本フットボール学会
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp?kyoinId=ymbggsosgy

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部 (企画広報担当) 担当：多田・河井

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail：koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

「小型ドローン」等のロボット開発、昆虫等の生物の動きに着目した研究開発（バイオミメティクス）などに関する話題

昆虫の「はばたき」をモデルに小型飛翔ロボットを開発

藤川 太郎 准教授

研究紹介

生物の持つ優れた構造や機能、動作に着目し、その中に隠された設計原理を解明するとともに、それらを応用したロボットを開発しています。


[主な研究テーマ]

- ・蝶をモデルとした小型はばたきロボット
- ・トビヘビの滑空原理に基づく索状飛行体
- ・自律型水中移動ロボット など

キーワード

ロボット、生物規範、はばたき

教員情報

	氏名	藤川 太郎 (FUJIKAWA Taro)
	所属	<ul style="list-style-type: none"> ・東京電機大学 未来科学部 ロボット・メカトロニクス学科 ・東京電機大学大学院 未来科学研究科 ロボット・メカトロニクス学専攻 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 先端技術創成専攻
	職種	准教授
	学位	博士（工学）
	専門分野	ロボティクス、バイオミメティクス
	所属学会	日本機械学会、日本ロボット学会、日本設計工学会、自動車技術会、IEEE
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp?kyoinId=ymbggbyiggy

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：多田・河井

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail：koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

**「地震時の安全確保」「エレベーターの安全性」など
免震・耐震対策や昇降機の安全技術等に関する話題**

構造物の振動制御と安全に関する研究

藤田 聡 特別専任教授

研究紹介

構造物の地震時安全性確保の研究開発をしています。企業と共同研究開発した免震装置、制振装置等はいくつも実用化されています。また、エレベーターなどの昇降機技術の高度化研究での成果は建築基準法、改正等の基本にもなっています。こうした世の中に役立つ研究に学生と共に取り組んでいます。


キーワード

振動制御、地震工学、免震、制振、耐震、昇降機（エレベーター）安全

主な報道協力実績

- 都営地下鉄六本木駅（東京都港区）にて、2022年12月末から約2カ月にわたりエレベーターの運転が停止したことについて、専門家かつ、国土交通省の社会資本整備審議会昇降機等事故調査部会で部会長を務める立場から、公共調達における維持管理の問題点を指摘
- ・日経アーキテクチュア（2023年2月）

教員情報

	氏名	藤田 聡 (FUJITA Satoshi)
	所属	<ul style="list-style-type: none"> ・東京電機大学 工学部 機械工学科 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 先端技術創成専攻 ・東京電機大学大学院 工学研究科 機械工学専攻 ・東京電機大学 総合研究所 耐震安全研究センター
	職種	特別専任教授、総合研究所 耐震安全研究センター センター長
	学位	工学博士
	専門分野	装置機器学、振動工学、地震工学
	所属学会	日本機械学会、日本地震工学会、ASME（米国機械学会）
	委員会等	国土交通省 社会資本整備審議会 昇降機等事故調査部会 部会長
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp?kyoinId=ykigigyoggy

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：多田・河井

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail：koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

環境問題の重要課題の一つである土壌汚染について サステナビリティ／SDGsの観点から解決法を探る話題

植物の機能を利用して汚染土壌をキレイにし、資源化リサイクルも図れる
最新の環境浄化技術「ファイトレメディエーション」を研究

保倉 明子 教授

研究紹介

土壌汚染は、環境問題における世界的な重要課題の一つです。さまざまな原因がある中で、特に重金属による土壌汚染について、植物が根から養分などを吸収する力を活用して土壌中の汚染物質を除去する環境浄化技術「ファイトレメディエーション」の研究をしています。


さらに、浄化後の植物には有用な重金属が高濃度に蓄積されるため、新たな元素資源としてリサイクルできる可能性があります。

このため「ファイトレメディエーション」は環境にやさしく、サステナブルで、SDGs（持続可能な開発目標）にもつながる技術として注目されています。

キーワード

土壌汚染、環境浄化、環境修復、ファイトレメディエーション、資源リサイクル、X線分析

教員情報

	氏名	ほくら あきこ 保倉 明子 (HOKURA Akiko)
	所属	・東京電機大学 工学部 応用化学科 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 物質生命理工学専攻 ・東京電機大学大学院 工学研究科 物質工学専攻
	職種	教授、先端科学技術研究科委員長
	学位	博士（理学）
	専門分野	分析化学、無機・錯体化学、環境関連化学
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000311

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：多田・河井
TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail：koho@jim.dendai.ac.jp
公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

**データ科学、機械学習を基盤とする人工知能（AI）全般、
および、それらの産業応用などに関する話題**

飛躍的に発展する AI（人工知能）をデータサイエンス分野から追求
政府機関にて、次世代情報社会に関する研究開発事業の運営統括も務める

前田 英作 教授

研究紹介

近年、飛躍的に発展している AI（人工知能）の基盤であるデータ科学（データサイエンス）や機械学習について研究しています。大量データや貴重な少量データを活用して、人間を凌駕する AI 能力の実現を目指しています。


[主な研究テーマ]

- ・対話ロボットとのインタラクション、言語生成
- ・CNN や Transformer を利用した画像解析
- ・心拍数陣痛図など生体データの解析
- ・工場生産部品検査の知能化 など

キーワード

人工知能、データ科学、機械学習、ロボット、対話処理、言語処理、コンピュータビジョン

教員情報

	氏 名	まえだ えいさく 前田 英作 (MAEDA Eisaku)
	所 属	<ul style="list-style-type: none"> ・東京電機大学 システムデザイン工学部 情報システム工学科 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 情報通信メディア工学専攻 ・東京電機大学大学院 システムデザイン工学研究科 情報システム工学専攻 ・東京電機大学 総合研究所 知能創発研究所
	職 種	教授、システムデザイン工学部長、システムデザイン工学研究科委員長、総合研究所 知能創発研究所 所長
	学 位	博士（工学）
	専門分野	データ科学、機械学習
	所属学会	人工知能学会、IEEE、情報処理学会、電子情報通信学会
	委員会等	科学技術振興機構（JST） 未来社会創造事業 運営統括
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000521

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：多田・河井
TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp
公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

データによる課題解決「地域課題解決型データ連携プラットフォーム」など
人が快適に生活できる「スマート社会」に関する話題

超スマート社会において、人間生活の質をより高める
「Comfortable Life Management System」の確立を目指す
松井 加奈絵 准教授

研究紹介

- ・暮らしの中の課題を自分ごととして捉え、データによる課題解決サイクルを支えるためのデータ連携プラットフォームについて研究しています。
- ・多様なセンサを用いて環境データ、人の行動データ等を収集し、それらを蓄積、情報処理、生成、提供することで人間生活の質をより高めることを目的とし、「Comfortable Life Management System」の確立を目指します。

[主な研究テーマ]

- ・地域課題解決型データ連携プラットフォーム
- ・行動変容を目的とした行動データ収集、解析、配布のためのIoTプラットフォームの構築

キーワード

センサネットワーク、情報提示による行動変容、スマートシティ、スマートコミュニティ、省エネルギー、室内快適性

主な報道協力実績

●次世代スマート都市構想について、スマートシティの専門家としてロングインタビュー

- ・信濃毎日新聞（2021年9月）、高知新聞（2021年9月）、上毛新聞（2021年10月）、京都新聞（2021年10月）ほか、地方紙各紙にて多数実績あり

教員情報

	氏名	まつい かなえ (MATSUI Kanae)
	所属	・東京電機大学 システムデザイン工学部 情報システム工学科 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 情報通信メディア工学専攻 ・東京電機大学大学院 システムデザイン工学研究科 情報システム工学専攻
	職種	准教授
	学位	博士（メディアデザイン）
	専門分野	データ連携プラットフォーム、スマートシティ、 情報提示による行動変容
	所属学会	情報処理学会、電子情報通信学会、IEEE
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp?kyoinId=yymbygeosgy

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：多田・河井

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

科学・情報技術のエンターテインメント応用に関する話題

数学・物理・情報を駆使して新たなエンターテインメントを生み出す
松浦 昭洋 教授

研究紹介

数学や物理、ソフトウェアやデバイスの最新技術を駆使し、さらに自身のパフォーマーとしての経験も生かして、新たなエンターテインメントシステムやコンテンツの研究開発を行っています。

[主な研究テーマ]

- ・独自のインターフェースを用いたエンターテインメントシステム
- ・マンガやアニメに現れる空想的現象を体感できる仮想現実/複合現実 (VR/MR) システム
- ・デジタルファブリケーションの手法を用いた知育玩具の開発 など


キーワード

デジタル/フィジカルエンターテインメント、VR/MR/XR、メタバース、インターフェース、知育玩具

活動/実績

- ・知育玩具「ルミノイド」(2017年発売)、「JOIZ (ジョイズ)」(2019年発売、グッド・トイ 2020選定)をピープル株式会社と共同開発。日本経済新聞・日刊工業新聞など記事掲載。
- ・総務省・異能vationプログラム2020「ジェネレーションアワード部門」企業特別賞
- ・ITmedia NEWS (2021年12月)「崖から落ちたけど、壁にナイフを刺して何とか助かったぜ…」を体験できるVR、東京電機大学が開発
- ・2001年ジャグリング世界大会・ファイナリスト (日本人初)。球体ジャグリングなどを発明。

教員情報

	氏名	まつうら あきひろ 松浦 昭洋 (MATSUURA Akihiro)
	所属	・東京電機大学 理工学部 理工学科 情報システムデザイン学系 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 情報学専攻 ・東京電機大学大学院 理工学研究科 情報学専攻
	職種	教授
	学位	博士 (情報学)
	専門分野	情報学基礎論、エンターテインメントコンピューティング、 ヒューマンインタフェース・インタラクション
	所属学会	情報処理学会、電子情報通信学会、形の科学会、ACM、IEEE
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000291

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部 (企画広報担当) 担当: 多田・河井

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail: koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

**外科手術を支援するロボット、心機能の回復を促す人工心臓など
医師や患者を支援する工学技術に関する話題**

臨床経験を生かして医学と工学の架け橋を目指す心臓血管外科医
宮脇 富士夫 教授

研究紹介

●手術中の外科医を助ける看護師ロボット

- ・手術中、外科医に手術器具などを手渡す看護師の役割を担うロボットの研究。
- ・手術室における慢性的な看護師不足を解決につなげる。

●患者の弱った心臓の回復を促進する“心機能回復促進型補助人工心臓”

- ・心不全の患者を救命しつつ、患者自身の心機能の回復を促す補助人工心臓の研究。
- ・最終的に補助人工心臓を外せるまでに、患者の心臓の機能を回復させることを目指す。

●遺伝子組換え動物作製時の遺伝子導入を効率化する“振動型マイクロインジェクションシステム”

- ・医学や生命科学の研究に要する遺伝子組み換えマウスなどの実験動物の作製に際し、受精卵に遺伝子を効率的に導入するためのマイクロ技術に関する研究。

キーワード

手術支援ロボット、人工心臓、心臓血管外科、実験動物、生命科学

教員情報

	氏名	みやわき ふじお 宮脇 富士夫 (MIYAWAKI Fujio)
	所属	・東京電機大学 理工学部 理工学科 電子工学系 ・東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 先端技術創成専攻 ・東京電機大学大学院 理工学研究科 電子工学専攻
	職種	教授、理工学部長
	学位	医学博士
	専門分野	医用システム、生体医工学、心臓血管外科学、実験動物学
	所属学会	American Heart Association (Fellow)、日本生体医工学会、 日本人工臓器学会、ライフサポート学会、日本胸部外科学会 ほか多数
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp/k03/resid/S000159

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：多田・河井

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

「UD(ユニバーサルデザイン)フォント」など
人にやさしく、誰にでも読みやすい情報メディアに関する話題

人にやさしいメディアの創造

矢口 博之 教授


研究紹介

人に優しい道具、機械、環境を構築することを目的とする学問の一分野に人間工学があります。そこで電子書籍や印刷メディアを中心にさまざまな情報メディアの特性を人間工学の視点から研究しています。特に印刷メディアにおける視認性やユーザビリティに関する研究成果は、だれにでも読みやすいUDフォント「みんなの文字」や食物アレルギーの原因物質を示す「みんなのピクト」として実用化に至っています。

キーワード

人間工学、ユニバーサルデザイン、電子書籍、社会調査、シンボリックデータ解析

教員情報

	氏名	やぐち ひろゆき 矢口 博之 (YAGUCHI Hiroyuki)
	所属	<ul style="list-style-type: none"> 東京電機大学 理工学部 理工学科 情報システムデザイン学系 東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 情報学専攻 東京電機大学大学院 工学研究科 情報学専攻
	職種	教授
	学位	博士(工学)
	専門分野	人間工学、メディア情報学、ユニバーサルデザイン、情報(エディトリアル)デザイン
	所属学会	日本出版学会、日本印刷学会、日本人間工学会など
	公式HPリンク	https://ra-data.dendai.ac.jp/tduhp/KgApp?kyoinId=yomisgkoiggy

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部(企画広報担当) 担当: 多田・河井

TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail: koho@jim.dendai.ac.jp

公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

《TDU コメンテーター教員紹介》

**地震時の「地盤液状化」「斜面崩壊」「盛土造成宅地の被害」など
自然災害等による地盤への影響に関する話題**

地震および豪雨による地盤災害の分析・対策のスペシャリスト
安田 進 名誉教授、総合研究所客員教授

研究実績

- ・地震時の液状化が住宅、ライフライン、道路、堤防、港湾、工場施設などに与える被害のメカニズム、および対策方法に関する研究。
- ・地震時の震動、液状化、崖崩れ、盛土造成宅地の変状に対するハザードマップの作成手法に関する研究。

キーワード

地盤の液状化、斜面崩壊、盛土造成宅地、ハザードマップ

報道協力実績


●全国各地で発生した土砂災害の原因や対策などについて、地盤工学の専門家の立場から、
テレビや新聞各紙で多数のコメント実績

- ・山形県鶴岡市で 2022 年末に発生した土砂崩れについて
テレビユー山形（2023 年 1 月）、朝日新聞（2023 年 1 月）
- ・兵庫県伊丹市で 2023 年 5 月、大雨で堤防の決壊や住宅の浸水被害が発生したことについて
TBS テレビ「news23」（2023 年 5 月）
- ・静岡県で 2023 年 6 月、大雨により危険度が高まった土砂災害について発生構造や対応など
中日新聞（2023 年 6 月）

●関東大震災や戦後の復興の土地改変で砂利が採掘されながら、その記録が残っていない土地
における“目に見えない”液状化のリスクについて、地盤工学の専門家の視点から指摘

- ・毎日新聞（2023 年 8 月）

プロフィール

	氏 名	やすだ すすむ 安田 進 (YASUDA Susumu)
	所 属	東京電機大学 総合研究所
	職 種	名誉教授、総合研究所客員教授
	学 位	工学博士
	専門分野	地盤工学
	所属学会	日本地震工学会、地盤工学会、国際地盤工学会

＜教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先＞

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：多田・河井
TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp
公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>

TDU

— <教員への取材・コメント等をご要望の際のお問い合わせ先> —

※お問い合わせの際は「TDU コメンテーター教員紹介」を見たとお伝えいただくとスムーズです。

学校法人東京電機大学 総務部（企画広報担当）担当：多田・河井
TEL 03-5284-5125/FAX 03-5284-5180 e-mail : koho@jim.dendai.ac.jp
公式ホームページ <https://www.dendai.ac.jp/>